

「都市と環境 (I)」シラバス 2017 年度 A1/A2 ターム

トータルコーディネーター：古米弘明

10 月 24 日～11 月 14 日

火曜 6 限 (18:40-20:05)・火曜 7 限 (20:10-21:35)

□ 講義の目的

持続可能な都市の形成のためには、地球環境問題の制約の中で安全かつ快適な都市環境および生活環境を将来世代にわたって創造していくことが必要になる。いまや多様な環境問題を把握した上で都市のプランニングを行うことが必須となっている。本講義では、そのような環境問題の今日的な課題、計画技術・工学技術の修得を目的とする。「都市と環境」の講義は全体を 2 部に分け、第 1 部である「都市と環境 (I)」においては、都市環境の概論と水環境を主として対象とする。なお、第 2 部では大気・熱環境と都市環境リスク・廃棄物を主として対象とする予定である。

□ 講義項目

1.	都市環境の現状と改善	滝沢智教授	10 月 24 日 6 限
2.	地球環境問題の中の都市	福士謙介教授	10 月 24 日 7 限
3.	健全な水環境	春日郁朗講師	10 月 31 日 6 限
4.	雨水管理とまちづくり	古米弘明教授	10 月 31 日 7 限
5.	都市とサステナビリティ	福士謙介教授	11 月 7 日 6 限
6.	都市活動の環境負荷評価	中谷隼講師	11 月 7 日 7 限
7.	浄水処理概論	小熊久美子講師	11 月 14 日 6 限
8.	下水道概論	佐藤弘泰准教授	11 月 14 日 7 限

□ 理解すべき事項

地球環境問題と都市との関連、サステナビリティの考え方、さまざまな都市環境問題などの概要を理解する。また、水環境との関連から、上下水道とその処理技術、雨水マネジメントなどの都市基盤とそれを支えるシステムや水環境保全の基礎を学ぶ。

□ 成績評価

それぞれの教員が課すレポート（合計 2 題を選択）をもとに、出席状況を加味して評価する。レポート課題の選択は以下のように行う。

講義項目 1. 2. 5. 6 の教員が出す課題から 1 題を、そして、講義項目 3. 4. 7. 8 の教員が出す課題からもう 1 題を、合計 2 題を選択すること。

（課題提示：11 月中旬、レポート締め切り 1 月 9 日（火））